

令和2年度

年間授業計画表（星翔高等学校）

学年	科	コース	教科	単位数	担当者
3	工学科	全工学科	数学演習Ⅱ	3	岩田
担当者(担当クラス)		1岩田2有川3伊藤4有川			
この科目を履修するための条件や準備					
ファイル、筆記用具。授業内容を理解しようとする姿勢、做って問題を解く姿勢。					
この科目のねらい 目標					
苦手、嫌いな数学である生徒が多い中で、高校の数学を出来るだけ簡単に理解させ、複雑な計算を使わずに問題を解き、できる、わかる数学に意識改革すること。					
具体的な指導方法					
板書、教授、プリント、机間巡視、個別指導を通して 複雑ではない問題を反復練習することによりできる、わかるを体感させる。					
使用教材					
使用する教科書			使用する副読本		
なし			数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Bを学習するための自主教材 (ファイル)		
評価方法					
中間成績は中間考査の素点。 学期成績については定期考査の素点、提出物の状態、授業態度、出欠状態の総合判定による100点満点。					
年間授業計画					
Ⅰ. 1学期中間考査まで					
整式の加減乗法、展開公式(3乗公式、3項の2乗公式を含む)、式の展開の工夫、因数分解、たすきがけ (数学Ⅰ、数学Ⅱ) →4、5月の課題及び1学期期末考査後の補充授業で対応					
Ⅱ. 1学期期末考査まで					
根号を含む式の計算、指数法則も含む (数学Ⅰ、数学Ⅱ)					
Ⅲ. 2学期中間考査まで					
式と証明、複素数と方程式 整式の割り算、剰余定理と因数定理、高次方程式 (数学Ⅱ)					
Ⅳ. 2学期期末考査まで					
数列 数列、一般項、等差数列の一般項と和、等比数列の一般項 (数学B)					
Ⅴ. 学年末考査まで					
数列 和記号 Σ 、帰納的定義 (数学B)					